

まちの応援マガジン いなわゆる

広報 猪苗代 12

Dec.2014

No.650

町の部初V
おめでとう！

特集
初Vへのキセキ



選手たちから一人一言 (敬称略)

1区 阿部凜(東中1年)

緊張したけど、2区、3区の選手が速いので安心感があった。今までで一番いい走りができた。来年は全体で1桁順位を目指したい。

2区 住吉秀昭(田村高3年)

総合での区間賞を取ることができず悔しい。町の部2位まで順位を上げて、いい流れで次につなげられたことはよかった。

3区 吉田勇大(東中3年)

前回、町の部区間賞だったので、ことしも狙っていた。家族や友人など、みんなの応援が力になり、区間賞を取ることができた。

4区 神汰輝(会津高2年)

町の部1位をキープしたままタスキをつなげられたことはよかったが、思った走りができず、自分としては悔いの残るレースだった。

5区 長谷川尚大(会津学鳳高3年)

町の部2位を引き離すことはできたが、目標の区間賞を1秒差で逃し、悔いが残る。来年は区間賞を取れるように頑張りたい。

6区 半澤拓見(県北建設事務所)

早い順位でタスキを受けてプレッシャーはあったが、周りを気にせず、自分のペースを守ろうと思って走った。ベストは尽くせた。

7区 阿部直希(猪苗代中3年)

区間賞は取れなかったけれど、優勝できてうれしい。練習はきつかったけど、やってきてよかった。走る楽しさも教わった。

8区 長峰悠真(猪苗代中3年)

自分らしく走ることができた。初めてのふくしま駅伝で優勝することができて、狙っていた区間賞も獲得できた。本当にうれしい。

9区 小林楓羽(猪苗代中1年)

町の部1位を守ろうと思って走った。区間賞は取れなかったけど、優勝できてうれしい。姉(小林萌々選手)の存在も励みになった。

10区 五十嵐修一(明治学院大1年)

痛めていた膝の不安はあったが、前半の選手たちがいい走りをしていたので、とにかくつなげようと思い、全力で走った。

11区 鈴木真奈(猪苗代中2年)

町の部トップでタスキを受け、プレッシャーはあったけど、この順位のまま次につなげようと思って走った。思い通りの走りができた。

12区 影山裕(猪苗代消防署)

結果的に例年通りのタイムだったが、状態が悪く、きついレースだった。何とか順位を守ってタスキを渡そうと思い、力を振り絞った。

13区 松崎政継(一箕小教諭)

疲れを感じず、最高の走りができた。町の部2位に差をつけてタスキを渡せた。初優勝に貢献することができて、達成感でいっぱい。

14区 古川裕隆(会津学鳳高1年)

自分としては目標のタイムに届かず悔いは残るが、初優勝のメンバーになれてうれしい。来年も走って2連覇に貢献したい。

15区 小林萌々(猪苗代中3年)

タスキをつなぐことができず悔しかったけど、思い通りの走りはできた。チームに貢献できたと思う。高校でも陸上を続けたい。

16区 小川広(郡山自衛隊)

たまたまアンカーを任せてもらったので、優勝のゴールテープを切ることができた。頑張っつないでくれたみんなのおかげ。



- 1_15区 小林萌々選手 2_冷静沈着な走りを見せた6区 半澤拓見選手 3_7区 阿部直希選手
 4_ゴールテープを切るアンカーの小川広選手
 5_5区 長谷川尚大選手 6_14区 古川裕隆選手
 7_3区 吉田勇大選手 8_9区 小林楓羽選手
 9_2区 住吉秀昭選手 10_8区 長峰悠真選手
 11_10区 五十嵐修一選手 12_13区 松崎政継選手
 13_チームメイトの応援に駆け付けた東中学校陸上部の部員たち 14_11区 鈴木真奈選手
 15_1区 阿部凜選手 16_12区 影山裕主将
 17_町応援団の前を走る4区 神汰輝選手

特集 初Vへのキセキ

町の部初優勝という偉業に、町中が歓喜に沸いたことしのふくしま駅伝しかし、優勝までの道のりは決して平坦なものではなかった
 今月号では、初優勝までの軌跡を、足跡を紹介する

念願の初優勝

第26回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月16日、白河カナルスポーツパーク陸上競技場をスタート、県庁前をゴールに開かれ、本町チームが町の部で念願の初優勝を果たした。

全16区間、全長95.1キロのコースで開催されたこの大会には、53チーム、848人が参加。

レースでは、中学1年生ながら女子エース区間の1区を任された阿部凜選手が町の部10位、総合で22位と力走。2区の住吉秀昭選手と3区の吉田勇大選手が共に町の部区間賞(吉田選手は全体でも区間賞)の快走で、一気に町の部トップ、総合4位に躍り出た。

続く選手らも、市の部の有力選手たちと抜きつ抜かれつのデッドヒートを展開。8区長峰悠真選手、13区の松崎政継選手が町の部区間賞を獲得するなど、すべての選手が粘り強い走りを見せ、町の部1位を一度も譲らなかった。

最終の第15中継所では、わずかの差でタスキをつなぐことができなかったが、一斉スタートとなった16区では、アンカーの小川広選手がチームメイトたちの思いを背負い力走。優勝を確信した小川選手は、喜びをかみしめるように何度もガッツポーズし、優勝のゴールテープを切った。

念願の町の部初優勝(総合10位)。選手やスタッフはもちろん、応援のため治道に駆け付けた人やテレビ・ラジオに釘付けになった人など、そのすべてが歓喜した瞬間だった。

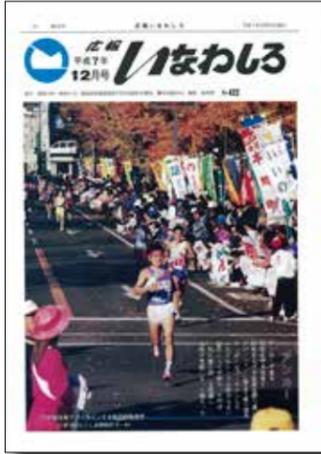
つないだ歴史

決して順風満帆ではなかった、初優勝までの道のり
つないできた歴史があるから、現在がある
これまでの大会の歴史を振り返る

【当時の広報記事】



第2回大会
平成元年の第1回大会は、44市町村の参加にとどまったが、この第2回では77市町村が参加。徐々に県をあげての大会になっていった。本町チームは、合同練習を実施するなどして、着実に順位を上げていった。



第7回大会
ふくしま駅伝の選手が広報の表紙を飾ったのは、第4回が最初。そのときのアンカーが、佐藤勝弘コーチ。町の部9位に入賞し、初めての一枚順位を獲得した第7回大会でも同コーチが表紙を飾った。第8回大会では、笠間三四郎さんが、本町チーム初の町の部区間賞に輝いた。



第9回大会
初めからずっと成績が良かったわけではない。選手が集まらず、参加辞退を検討した時期すらあった。この大会以降、数年間順位的には低迷するが、選手、関係者の努力により何とか出場を続けることができた。町でも何とか盛り上げようと、広報で大きく大会を報じた。

【過去のチーム成績】

第1回	30位(39位)
第2回	20位(28位)
第3回	11位(20位)
第4回	13位(26位)
第5回	12位(24位)
第6回	15位(26位)
第7回	9位(16位)
第8回	8位(19位)
第9回	30位(48位)
第10回	34位(55位)
第11回	29位(47位)
第12回	31位(48位)
第13回	10位(19位)
第14回	12位(21位)
第15回	3位(9位)
第16回	3位(8位)
第17回	7位(16位)
第18回	2位(14位)
第19回	8位(22位)
第20回	6位(20位)
第21回	5位(17位)
第22回	2位(13位)
第23回	2位(11位)
第24回	4位(16位)
第25回	4位(13位)
第26回	優勝(10位)

第3回大会までは町村の部 第4回大会以降は町の部の順位。かつこ内は総合順位

平成元年に始まったふくしま駅伝。本町チームは、第1回大会から参加した。しかし、チーム編成や練習など、何もかもが手さぐりの状態。今のような合同練習も行っておらず、ぶつづけ本番に近い状態で大会に臨んだ。

当時のチームは、猪苗代走友会(現在の猪苗代A.C)のメンバーが中心。五十嵐幸夫前監督や佐藤勝弘コーチらが、選手としてチームをけん引した。
2回目の大会からは、本番に向けて計画的に練習するようになった。ここからいい流れができ、本町チームは徐々に順位を上げていく。第7回大会では初の一枚順位となる町の部9位入賞。翌年の第8回大会では8位に入賞した。

しかし、翌年から苦しい時期が続く。なかなかメンバーがそろわず、第9回大会では町の部30位と、前回から大幅に順位を下げる。ここから第12回大会まで、町の部30位前後をさまようこととなる。さまざまな事情が重なり、大会不参加を考えたこともあった。

この低迷期を支え、次の世代につないだのがふるさと選手や転勤族だった。第1回大会からふくしま駅伝に携わってきた田代剛コーチは「一度参加をやめてしまおうと、モチベーションが下がり、なかなか立ち直れない可能性があった。彼らがチームに加わってくれたおかげで、なんとかタスキが繋がった」と話す。

第13回大会では、前年の町の部31位から10位へと大幅に順位を上げ、敢闘賞を獲得。前主将の五十嵐史朗選手、現主将の影山裕選手らが高校生になり、後に女子のエースとなる齋藤梓乃選手が中学1年生で華々しいデビューを飾るなど、新しい時代の幕が開けた。

2年後の第15回大会では過去最高となる町の部3位入賞。五十嵐前監督の進めてきた中、高校生などの強化策が実を結び始めた。
以後は毎回、町の部1桁順位を記録。第25回大会までに町の部で2位を3回、3位を2回、4位を2回獲得。優勝争いができるまでになった。

そして迎えたことしの大会、今までの積み重ねが実を結び、念願の初優勝を果たした。
選手たちから胴上げされ、宙を舞う渡部敏弘監督のそばには、途絶えることなくつなぎ続けてきた歴史を知る、五十嵐前監督の姿。

「幸夫さんも胴上げしよう」
誰からともなく声が上がった。



第15回大会
五十嵐前監督が進めてきた中・高校生の強化策が徐々に実を結び始め、町の部3位、総合9位と過去最高の成績を上げる。翌年の第16回大会でも、町の部3位、総合8位の好成績。以降、入賞の常連になり、県内に猪苗代の名を轟かせる。



第19回大会
暗闇の中、車のヘッドライトを頼りに練習する選手たち。町民の皆さんに、この努力を知って応援してほしいと、初めて大会前に広報紙で特集を組んだ大会。渡部咲選手の2年連続区間賞などで、町の部8位、総合22位を獲得。



第25回大会
選手、コーチから監督へと、第1回大会から本大会に参加していた五十嵐幸夫監督に、表彰状が送られた。大会開始から四半世紀、頑張り続けた選手たちの思いや町民の皆さんの応援が、26回大会に見えないタスキとなってつながったのかもしれない。



ゆきお 五十嵐幸夫 前監督

これまでの間に、2、3度優勝のチャンスはあったが、なかなか勝つことができなかった。
自分の代では果たせなかったが、強化策が実を結び、優勝することができて本当によかった。
26年間、ふくしま駅伝に携われたことと、それを支えてくださった皆さんに感謝したい。



表彰式後に記念撮影。走った選手だけでなく、当日控えに回った選手、コーチ、監督、チームが一丸となってつかんだ勝利です。みんなで勝ち取った優勝旗と優勝杯は、1年間、カメリーナに展示します。ぜひご覧ください

選手育成の取り組みが実を結んだ

このたびのふくしま駅伝において、町の部初優勝という偉業を達成できましたことは、猪苗代町民としても喜びであり、関係者の皆さんに感謝しております。

レースでは選手一人一人が、監督、コーチの予想通り、あるいは予想を超える走りをしてくれたことが優勝という結果につながりました。総監督としてその場にいられたことを大変幸せに思います。

総監督として今回で5年目。若い世代の育成に力を入れてきた結果、常に上位に入賞できる力がついてきました。これは、ことしの女子選手が中学生ばかりであることにも現れていると思います。

その影には、選手たちの努力はもちろん、猪苗代T&Fの指導により、小学生のレベルが上がったこともあげられます。この年代から走り始めた子どもたちが、中・高校生となって駅伝チームの中心選手に育つなど、チームの底上げにつながっています。

このように、町ぐるみで選手の強化に当たったことが、躍進の原動力ではないかと思えます。

今後とも、町民の皆さまのご理解、ご協力そして熱い応援をお願いいたします。感謝の言葉といたします。本当にありがとうございました。



よしお 二瓶 芳雄 総監督
Yoshio Nihei

つながれ 未来へ

現在は、未来からすれば過去。歴史の1ページだ
10年、20年後、今大会を栄光の未来の始まりにするため
今、わたしたちにできることは



解団式で初優勝の喜びを分かち合う影山主将(左)と五十嵐コーチ

未来へつなぐタスキ
タスキは最初からタスキなのではない。長い布の端を結び、つなぐことで、初めてタスキになり、手から手へとつながれ始める。
五十嵐史朗コーチと影山裕主将は同級生。五十嵐コーチは、「来年こそは優勝を狙える。そのためには、頼れる主将が必要」と影山選手に次期主将を任せ、影山選手は「主将は重責。しかし、あいつの頼みならやるしかない」と主将を引き受けた。「いつかは優勝しよう」と約束し、共に選手としてチームを支え続けてきた二人が、チームのためにタスキをつないだ。
陸上競技経験者がチームを立ち上げ、子どもたちの育成のために頑張る。選手だった人がコーチや監督になり、自身の経

長い積み重ねの結果が優勝につながった

前半(1~6区)でいい流れを作り、後半(7~16区)でその流れを維持しつつアンカーへタスキをつないでゴールという思い描いたとおりのレース展開ができました。持っている力を存分に発揮してくれた選手たちに感謝します。

自分が高校生の時から監督だった五十嵐前監督時代からの積み重ね、礎があったからこそ、今回たまたま私が監督になったタイミングで優勝することができたのだと思います。

選手だけではいい練習はできません。長い間、一緒に練習に参加してくれた皆さんや支えてくれたコーチ陣にも感謝し

ています。今大会のチームメンバー以外の中学生なども練習に参加してくれました。こういったことも大きなプラスになっていると思います。

また、控えの選手たちは、当日走るメンバーが全力を出せるよう、献身的にサポートをしてくれました。彼らの活躍もなくてはならないものです。来年は、大会でその力を発揮してほしいです。

最後に、全面的に支えてくださった町生涯学習課の皆さんや応援して下さったすべての町民の皆さんに感謝を申し上げます。来年も選手一丸となって頑張りますので、応援よろしくをお願いします。



としひろ 渡部 敏弘 監督
Toshihiro Watanabe

私たちがつなごう
26回の大会を通じて、選手や関係者がつなげてきたタスキは、優勝という願いにつながっていった。
本町チームは、来年から他の町から目標とされ、追われる立場になる。きつと、これまで以上の努力が求められることになるだろう。そんな苦しい立場に立たされるチームのため、選手たちのために、私たちにできることは、やはりつながることではないだろうか。
私たちのつなげていくタスキは、選手たちを応援する輪となって横に広がっていくタスキだ。このタスキは、もうすでにつながり始めている。皆さんの手元にそのタスキが届いたのなら、しっかりと次の人に手渡してほしい。
第40回、50回大会を迎えた時に、あの大会が今につながったと言われるようなキセキの一つとなるように。
特集「初Vへのキセキ」終わり

Contents — 【目次】

- 02 特集 初Vへのキセキ
- 08 第18回猪苗代新そば祭り
- 10 受賞おめでとうございます
- 12 まちのわだい
- 14 笑顔でこんにちは/スクールトピックス/通学キャンプ
- 20 いなわしろタウンページ
- 26 暮らしの情報広場
- 28 みんなの美術館/食生活改善推進員コーナー

【今月の表紙】



ふくしま駅伝で町の部初優勝が決定した後、選手たちから胴上げされる渡部敏弘監督。選手たちの笑顔を見ていたら、シャッターを切る私も思わず微笑んでいました。
 【撮影日】 11月16日
 【撮影場所】 福島県庁前



1



2



3

1_ そばが大好きだという佐々木道郎くん(右)と佑丞くん兄弟(八千代)。おいしいそばに笑みがこぼれます
 2_ ことしの新そば祭りは、2日間で約4700食が提供されるなど、過去最高の人出を記録。町内外から大勢のお客さんが訪れ、始まって間もない時間から行列を作りました。
 3_ そば打ち名人の技を目の前で見られるのも楽しみの一つ。写真は「猪苗代手打ちそばの会」一のベテラン、吉田梅子さん(新在家)

ご当地アイドル「バンディーズ」誕生！

町のご当地アイドル「バンディーズ」は、町のブランド米「いなわしろ天のつづ」のイメージキャラクター「稲姫舞湖(愛称：いなな)」と「いなわしろひとめぼれ」のイメージキャラクター「苗姫鏡美(愛称：なえな)」の2人組。

メンバーは入れ替え制で、初代の「いなな」は渡辺春香さん(左=名古屋町)、「なえな」は山本早希さん(右=磐根)が務めます。

今後は、町のブランド米や町内産ソバ「いなわしろ天の香」のPRなどを中心に活動して行く予定です。

いなな役の渡辺さんは「猪苗代のおいしい水、その水で作るおいしいお米をたくさんの人に食べてもらいたい」。なえな役の山本さんは「猪苗代には季節ごとにいいところがあるので、たくさんの人にきてもらえるようPRしたい」と抱負を述べました。



いなな役の渡辺さん(左)となえな役の山本さん

猪苗代のそばを堪能

11/8,9 第18回猪苗代新そば祭り

第18回猪苗代新そば祭りは11月8、9の両日、カメリーナで開催、県内外から訪れた大勢のお客さんが猪苗代の新そばを心ゆくまで味わいました。
 ことしは、2日間で過去最高となる4684食を提供。「祝言そば」と「ざるそば」の2種類が振る舞われ、ボリュームたっぷりの「天ぷらの盛り合わせ」も用意されました。
 会場では、▽「猪苗代手打ちそばの会」の名人たちによるそば打ち実演▽物産市でのそば粉や野菜などの販売▽日本舞踊や「猪苗代そば口上」なども行われ、参加者は「蕎麦の里」の秋を五感で楽しめました。
 茨城県から訪れたという女性は「古い体育館でやっていた頃から、友人たちと毎年来ています。ことし

のそばもとてもおいしかった」と満足そうなお顔を浮かべました。
 今回は初めての試みとして、そば粉を使った「ガレット」を販売。町商工会青年部は「猪苗代そば餃子」を提供し、来場者から好評を博しました。
 そのほか、ステイジイベントとして、猪苗代在来種のソバの新名称、「いなわしろ天の香」の発表や町のブランドPRなどを目的に結成されたご当地アイドル「バンディーズ」のお披露目なども行われました。
 ※ガレット：フランス、ブルターニュ地方の郷土料理。そば粉、水塩などを混ぜた生地を、薄い円形にのびして焼き、肉類、魚介類、チーズ、卵やサラダなどをのせて食べるもの。

猪苗代在来種ソバ「いなわしろ天の香」

猪苗代在来種のソバに「いなわしろ天の香」と名前が付けられました。この名前は、町農産物等ブランド化推進委員会が募集し、全国から寄せられた279通の中から選ばれたものです。今後、町のブランド米「いなわしろ天のつづ」と共に、県内外で積極的にPRし、町内産農産物のブランド化を図っていきます。



名称を発表する町農産物等ブランド化推進委員会の五十嵐孝夫会長(右)

有料広告募集中

町は、「広報猪苗代」に掲載する有料広告を募集しています。事業所の宣伝、広告などにぜひご活用ください。手続きや料金など、詳しくは下記にお問い合わせください。

総務課 秘書広報係 ☎(62)2111

自治功労者表彰式・合同表彰式感謝状伝達式

受賞おめでとう！ごちそうます



前後町長、長沼議長と小檜山県議を中心に受賞した皆さんで記念撮影

平成26年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で行われました。自治、教育、産業の分野で公共の福祉や町政に功労のあった6人と寄付などをした善行者6人を表彰し、その功績をたたえました。

午前10時から挙行された表彰式には受賞者をはじめ町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。

前後公町長が「皆さんの多大なるご功績に対し、心から敬意と感謝を申し上げます。これからも町政発展のため、ご支援をお願いします」とあいさつをした後、功労者と善行者にそれぞれ表彰状を贈りました。

表彰に続いて、長沼一夫町議会議員長、小檜山善継県議会議員が祝辞を述べました。

受賞者を代表して小川昭子さん(四ツ谷)が「さらに新しい意欲を持って、地域社会に役立つよう励んでいきたいと思います」と謝辞を述べました。表彰された皆さんは次のお通りです(敬称略)。

◆善行者表彰

- 町の公益のため多額の私財を寄付された功績
- ▽野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金
- ▽遠藤昭二、佐久間啓、川崎和子、安形京子
- ▽自作の優れた美術作品の寄贈
- ▽佐々木愛子
- ▽児童福祉事業協力金
- ▽株式会社ジュー・アイ・ピー

◆功労者表彰

- ▽学校医としての功績
- ▽小川昭子
- ▽有害鳥獣駆除員としての功績
- ▽菅野國光、増子伊勢松、佐々木幸夫
- ▽区長としての功績
- ▽岡村三好
- ▽統計調査員としての功績
- ▽渡部宗揮

合同表彰式 感謝状伝達式

平成26年度合同表彰式感謝状伝達式は11月8日、学びいなで行われ、各種コンクールの受賞者などに賞状、感謝状が贈られました。



標語コンクール小学生の部最優秀賞 関矢友祐さん(猪苗代6年)

平成26年度「ごみ減量化・リサイクル推進ポスター」コンクール入選者
最優秀賞 小野木滉馬(千里小6年)
優秀賞 渡部紗永(猪苗代小4年)、佐藤颯柊(翁島小5年)

大坂憲裕(長瀬小6年)、佳作 古内綾南(緑小4年)、半澤勝将(長瀬小4年)、小椋綾乃(吾妻小4年)、渡部舜ノ介(翁島小5年)、高橋陽菜(千里小5年)、小椋友恵(吾妻小5年)、小坂橋夢斗(猪苗代小6年)、難波聖弥(猪苗代小6年)、佐藤風雅(千里小6年)

平成26年度「健全な社会環境づくり運動」標語コンクール入選者

【小学生の部】
最優秀賞 関矢友祐(猪苗代5年)
優秀賞 福地愛美(長瀬5年)、相原世奈(千里5年)、佳作 安齋拓実(猪苗代4年)、大原慶之(長瀬6年)、小鮎萌加(千里4年)



ポスターコンクール最優秀賞 小野木滉馬さん(千里小6年)



日本赤十字社福島県支部長感謝状受賞 東信建設工業株式会社 長谷川睦総務部長



福島県共同募金会長感謝状受賞 戸田忠義さん(入江)

- 平成26年度 日本赤十字社福島県支部長感謝状受賞者(敬称略)
- 東信建設工業株式会社
 - 福島県共同募金会長感謝状受賞者
 - 【個人の部】
 - ・一般募金 鈴木明(新北町)、戸田忠義(入江)、故野口森雄(四ツ谷)
 - ・歳末たすけあい募金 佐藤ミヨ(神明町)、渡部新司(中町)、遠藤修郎(沼ノ倉)
 - 【団体の部】
 - ・一般募金 有限会社五十嵐自動車整備工場、猪苗代町老人クラブ連合会
 - ・歳末たすけあい募金 あいづ農業協同組合青年連盟猪苗代地区・女性部猪苗代支部、有限会社三交産業



受章の報告に町役場を訪れた阿部さん(右)

長年の地域防災への尽力たたえる

元町消防団庶務分団長の阿部丈夫さんに瑞宝単光章

秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した元町消防団庶務分団長の阿部丈夫さん(伯父ヶ倉)は11月25日、町役場を訪れ、前後公町長に報告しました。阿部さんは昭和33年に町消防団に入団し、第5分団長などを歴任。平成9年に退団するまで39年間にわたり地域防災に尽力しました。阿部さんは「町民の皆さんの支援があったから受章することができた。長い間消防活動を支えてくれた家族にも感謝したい」と話しました。

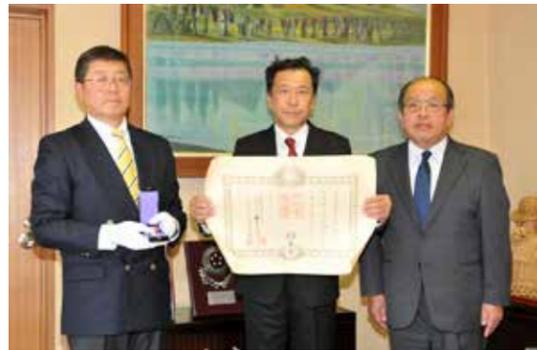
ふるさとに桜の花を咲かせよう

東京猪苗代町民会が苗木を贈呈

首都圏などに住む町内出身者でつくる東京猪苗代町民会(坂直孝会長)はこのほど、亀ヶ城公園結の里保存会に桜の苗木を贈呈しました。東京猪苗代町民会と横浜市金沢区の野口英世細菌検査室保存会の会員らは10月27、28の両日、野口博士ゆかりの地などを巡るバスツアーを実施。初日に猪苗代四季の里で交流会が開かれ、この席上で坂会長が前後公町長に苗木の目録を手渡しました。この苗木は来春、亀ヶ城公園に植えられる予定です。



前後町長に目録を手渡す坂会長(右)



左から須藤局長、中村さん、大川原久夫副町長

故中村昭二さんに叙勲伝達

町議会議員としての功績に旭日単光章

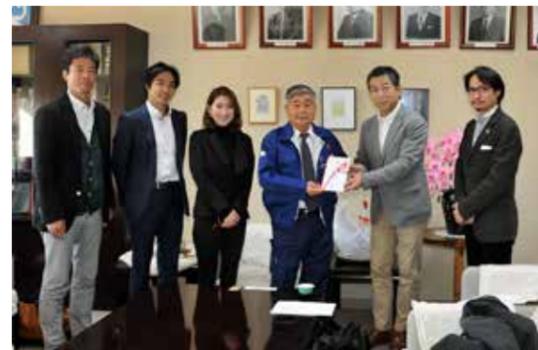
町議会議員を3期務め、町政の伸展に尽力した元町議会議員の故中村昭二さんが旭日単光章を受章しました。叙勲伝達式は11月10日、町役場で行われ、須藤浩光県会津地方振興局長が中村さんの長男の伸太郎さんに勲記と勲章を手渡しました。

伸太郎さんは「皆さんの支援のおかげで、立派な章を頂くことができた。父の遺志を継いで頑張っていきたい」と感謝を述べました。

桜で東日本大震災の復興を後押し

朝日新聞社こすもす俱樂部が町に苗木を贈呈

朝日新聞社こすもす俱樂部は10月29日、震災復興支援のため町に桜の苗木5本を贈りました。朝日新聞専売店の女性従業員の福利厚生事業を実施する同俱樂部では、毎年同女性従業員の誕生日に花を贈呈しており、苗木はその費用の一部で購入されたものです。同日、びわ沢原森林公園で記念植樹が行われ、関係者らは、桜が咲き誇る名所となった同公園に、多くの人を訪れるようお願いを込めながら、苗木を植えました。



前後公町長に目録を手渡す関係者

親子連れなどが仮装を楽しむ

和みいなハロウィンを開催



1_「妖怪ウォッチ」のダンスを踊る子どもたち 2_押田キャサリンさん(左)らによる「夜のおはなし会」の様子。仮面をつけて、妖しい雰囲気たっぷりに語りました 3_仮装して集まった子どもたちや保護者ら。この日、町内のお店では仮装グッズが飛ぶように売れたのだとか



「和みいなハロウィン」は10月31日、和みいなで開かれ、親子連れなどがハロウィーンの夜を満喫しました。仮装して集まった子どもたちは、薄暗い館内でお化けに変装した大人たちからはんこを集め、お菓子と交換したり、押田キャサリンさん(名古屋町)らによる英語での語り「夜のおはなし会」を聞いたりして楽しみました。最後は全員でアニメ「妖怪ウォッチ」のダンスを元気いっぱい踊りました。



八子理事長から表彰を受ける藤田氏(中央)と猶子夫人(右)

優れた医学研究の功績たたえる

学びいなで野口英世医学賞授賞式

免疫学や細菌学の分野で優れた医学研究を顕彰する第57回野口英世記念医学賞の授賞式は11月8日、学びいなで行われ、受賞した京都大ウイルス研究所教授の理学博士、藤田尚志氏の功績をたたえました。藤田氏の研究は、ウイルスに対する免疫機能を解析する上で重要な発見であり、感染症の予防や治療への応用が期待されています。授賞式では、野口英世記念会の八子弥寿男理事長から藤田氏に賞状が手渡されました。

約2600人が猪苗代を駆け抜ける

猪苗代湖ハーフマラソン2014

猪苗代湖ハーフマラソン2014は11月2日、カメリーナをスタート、ゴールとするコースで開かれました。レースは、ハーフマラソンを中心とした計15部門で争われ、合わせて2617人のランナーが晩秋の猪苗代路を駆け抜けました。カメリーナには、多くの町民や学生がボランティアとして参加し、大会の円滑な運営に一役買いました。本町産の野菜を使った豚汁や手打ちそばなども振る舞われ、ランナーたちから好評を博しました。



ハーフマラソンの部で一気にスタートするランナーたち



元気いっぱい「野口英世の歌」を歌う翁島小の児童

野口英世博士の誕生を祝う

野口英世記念館で誕生祭

本町出身の世界的医学者、野口英世博士の誕生を祝う第138回誕生祭は11月9日、野口英世記念館至誠館で開かれました。誕生祭では、野口家の菩提寺である長照寺の楠俊道住職による読経、関係者らの献花の後、翁島小の4年生が「野口英世の歌」を披露し、博士の功績をたたえました。

誕生祭に続き、野口英世博士顕彰記念作文コンクール・少年科学賞授賞式が行われ、受賞した小、中学生を表彰しました。

チーム一丸となって頑張れ

小松山憲作さんが猪苗代町チームに激励金

小松山憲作さん(本町)は11月1日、第26回ふくしま駅伝に出場する猪苗代町チームに激励金10万円を贈りました。

「もともと駅伝が好きで、本当は現地で応援したかったが、難しいので激励金という形で応援させていただいた」と小松山さん。大会の様子はテレビで観戦したそうで、「町の部初優勝は本当にうれしい。チームのために、選手一人一人が限界へ挑戦する姿に感動しました」と話しました。



二瓶総監督、渡部監督らに激励金を手渡す小松山さん(左)



湖岸に打ち上げられた大量の水草を回収する参加者

水質日本一の復活を目指して

天神浜で猪苗代湖クリーンアクションを実施

県民ボランティアによる「猪苗代湖クリーンアクション2014」は10月29日、天神浜で行われ、町内外から訪れた参加者約250人が水草回収に汗を流しました。

例年はヨシ刈りを実施していますが、今年は腐敗すると水質汚濁の原因となる水草の回収に取り組みました。参加者たちは、水質日本一の復活を願い、湖岸に打ち上げられた大量の水草を熱心にかき集めました。

初めての体験にみんな夢中

幼稚園児が猪苗代湖でシジミ狩り

翁島、吾妻の両幼稚園児たちは10月30日、三城瀉湖畔でシジミ狩りに挑戦しました。猪苗代湖の自然を守る会の鬼多見賢代表指導の下、園児たちは、シャベルなどで砂浜を掘り、ふるいにかけてシジミを探しました。初めての体験に園児たちは夢中。

吾妻幼稚園の小川陽向ちゃんと阿部心太郎くんは「泥だらけになって楽しかった。シジミが見つかった時はとてもうれしかったです」と満面の笑みを浮かべました。



シジミを探す園児たち



テレビ電話で五十嵐町長、小椋村長と協議する前後町長

万一の磐梯山噴火に備えて

磐梯山火山防災連絡会が訓練を実施

猪苗代、磐梯、北塩原の3町村で構成する磐梯山火山防災連絡会の情報受伝達訓練は11月5日、各町村役場で実施されました。訓練は、磐梯山で火山性微動を2度観測、噴火警報が発表されたとの想定で実施。福島地方気象台の発表により、県から連絡を受けた担当者らが、各町村長に報告した後、前後公町長、五十嵐源市磐梯町長、小椋敏一北塩原村長の3人が、登山者、観光客や住民への安全対策の伝達方法などについて確認しました。

世界選手権目指し熱戦を展開

天神浜でシクロクロス大会を開催

シクロクロスの大会「TOHOKU CX Project 2014 第3戦」は11月2日、天神浜で開かれ、全国から集まった約160人の選手たちが熱いレースを繰り広げました。シクロクロスとは、障害物がある不整地の周回コースを走る自転車競技で、もともとはロードレース選手の冬季トレーニングとして始まったもの。この大会は、世界選手権日本代表の選考レースとして開催され、国内トップレベルの選手たちがしのぎを削りました。



浜辺を駆け抜ける選手たち



関大八さん(右)の歌に合わせてフラダンスを披露する看護師

地域の皆さんと交流を深める

町立猪苗代病院がふれあいの日イベント

町立猪苗代病院の「ふれあいの日」イベントは10月23日、同院で開かれ、ヨーデル歌手関大八さんのコンサート、看護師によるフラダンスや病院オリジナル健康体操の発表などが行われました。骨密度や肺機能などの健康チェックコーナー、抹茶やお菓子の振る舞いも行われ、来院者から好評を博しました。同院の渡部総看護師長は「近所の皆さんと触れ合う機会として、年に2回実施しています。次回も多くの皆さんに来てほしい」と話しました。

合格目指し粘り強く頑張れ

J A あいづが中学生に合格祈願米を贈呈

J A あいづから町内3中学校の3年生へ「合格祈願米」を贈る贈呈式は11月21日、役場正庁で行われました。この米は、会津若松市の水田に市立第六中学校の生徒約100人が手植えをし、収穫後は会津美里町の文殊院清龍寺で祈祷をしたコシヒカリ。

贈呈式では、J A あいづの岩橋直芳代表理事専務が各校の代表に人数分の米を手渡しました。生徒を代表して猪苗代中3年の小鮎一友さんがお礼と決意の言葉を述べました。



贈呈式に出席した皆さん

スクール
トピックス

長瀬小マーチングバンドが大活躍



移杖式で見事な演奏を披露する児童



町役場を訪れた青木さん(左から3人目)、佐藤さん(同4人目)ら

第33回全日本小学生バンドフェスティバル東北大会(10月19日、福島市)で金賞、第43回マーチングバンド・パトントワーリング東北大会(11月1日、宮城県利府町)で優秀賞を受賞した長瀬小は11月13日、報告のため町役場を訪れました。江尻陽子校長と指導者の新沙央理教諭は「子どもたちが大変頑張つて、素晴らしい成績を残すことができました。どちらの大会も全国大会出場にあと一歩だった。応援してくれる皆さんのおかげで確実に前に進んでいる」と町長らに報告。

バンドマスターの青木里奈さんは「全国大会出場の夢には届かなかつたけれど、金賞というすばらしい結果を残せてよかった」、副バンドマスターの佐藤天美さんは「今までにない緊張感の中で、最高の演奏・演技ができた」と感想を述べました。

11月21日、カメラリナーで開催された同バンドの移杖式では、保護者や地元の皆さんの前で、感謝の気持ちを込めた見事な演奏を披露しました。



大好きなパパとママの間でにっこり笑顔の琉仁くん

「たくましい子に育って、いろいろなことに挑戦してほしい」。パパとママは、そう願っています。

高埜 ^{りゅうと} 琉仁 ^{くん}

平成26年3月生まれ
～四ツ谷亮^{りょう}さん・真理奈^{まこと}さん夫婦の長男

好き嫌いなく何でも食べて、すくすく成長中の琉仁くん。ハイハイやおすわりは、いきなりできるようになったそうで、「子どもながら、どれだけ食べるんだろうと思うほどの食欲です。そのせいかなあ」とパパの亮さんは笑いながら話します。亮さんが仕事でいない日中は、ママの真理奈さんと過ごす琉仁くん。家事で忙しく動き回るママの後を、ハイハイで一生懸命追いかけているそうです。

「日中はたくさん動くので、夜はぐっすり。朝までずっと寝てくれるので、とても助かります」とママの真理奈さん。

学生時代は、バドミントンをしていたというお二人。「琉仁がもう少し大きくなったら、一緒にプレーしたいです」と夢を膨らませています。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎(02)2111

スクール
トピックス

千里スポ少が清掃活動を実施

千里スポーツ少年団による清掃活動は11月1日、同校周辺で行われました。活動には、団員、保護者や指導者など合わせて約100人が参加。同校から猪苗代駅までの間を歩き、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などを拾い、環境美化に努めました。

当日はあいにくの天気となりましたが、子どもたちは雨に濡れながらも熱心にごみを拾い集めていました。



雨にも負けず、笑顔で清掃活動に取り組みました

町をきれいにするために、このような活動を続けていくことが大切だと思います。



サッカー部 部長 佐藤陸斗さん(6年)

もっとたくさんゴミがあると思っていました。が、あまりなくて驚きました。



陸上部 部長 吉田睦さん(6年)

今年も大好評！通学キャンプ

国立磐梯青少年交流の家(小板橋昇^{のぼる}所長)が主催する、26年度通学キャンプは「自分発見！宇宙感動！通学キャンプ大好き！」をテーマに、11月9日から14日までの6日間、同所で開催されました。

小学校4年生から6年生までを対象とするこの事業は、集団生活や体験活動を通して、自立性やコミュニケーション能力など、子どもたちの社会性を育成することを目的に毎年実施されているもので、今年も町内の全6校から合計73人の児童が参加し、交流を深めました。



今回初めて参加 溝井日向^{ひなた}さん(猪苗代小4年)

夕食後の「お楽しみ会」が特に楽しかったです。家に帰れないので最初はさみしかったけど、友達もたくさんでき、全然さみしくなくなりました。もう一泊ぐらいしたかったです。来年もまた参加します。



最終日の前夜は、ボランティアが企画したゲームやダンスなどを楽しみました



中学生リーダーとして参加 猪俣みお^{みお}さん(猪苗代中1年)

小学生の時に参加してとても楽しかったので、中学生リーダーに応募しました。今回はお世話する立場だったので新鮮でした。初参加の小学生など、新しい友達もでき、楽しい思い出がまた増えました。

役場

年末年始の役場業務のスケジュール

町役場の業務は、12月27日(土)から新年1月4日(日)まで休みになります。
 証明書などが必要な人は、早めに手続きをしてください。
 また、水道の開閉栓はできませんので、使用開始(停止)予定のある人は、早めに手続きをしてください。

休業中も婚姻届、死亡届や火葬場の予約などは受け付けます。

▼問い合わせ先

総務課 行政管理係
 ☎(62)2111
 町民生活課 町民係
 ☎(62)2114
 上下水道課 水道管理係
 ☎(62)5622

年末年始のごみ収集・し尿くみ取り

▼ごみ収集

12月31日(水)から新年1月4日(日)までの5日間は実施しません。ごみリサイクルカレンダーで収集日をご確認ください。

佐藤 明さん(会津若松市)
 ☎(29)6633

▼開催日時

12月17日(水)、
 平成27年1月21日(水)
 午後1時～午後3時

▼場所

町役場3階 日本間

▼その他

相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報係
 ☎(62)2111

意見箱

皆さんの建設的なご意見をお寄せください

町は、町民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めるため、ご意見やご提案をお寄せいただく町民意見箱「ご意見箱」を設置しています。

より良いまちづくりのため、皆さんの建設的なご意見をお寄せください

▼設置場所

役場庁舎、カメリーナ、学びいな、和みいな(郵送やFAXでも受け付けます)

▼回答方法

広報猪苗代で回答

▼送付・問い合わせ先

総務課 秘書広報係
 ☎(62)2111
 FAX(62)5175



▼家庭生ごみ収集

12月30日(火)から新年1月4日(日)までの6日間は実施しません。家庭生ごみ回収カレンダーで収集日をご確認ください。

▼し尿くみ取り

12月27日(土)から新年1月4日(日)までの9日間は実施しません。休みに入る前に業者に依頼してください。依頼先は、ごみリサイクルカレンダーに掲載してありますのでご確認ください。

▼問い合わせ先

町民生活課 環境係
 ☎(62)2114

水道

水道管の凍結や破損を防ぎましょう

水道管の防寒対策はお済みですか。気温が0度以下になると、水道管などが凍結し水が出なくなったり、破損します。

▼水道管を凍らせないために

- ①水抜き栓で管内の水を抜く
- ②水道管に保温材や電熱ヒーターを巻く
- ③蛇口から適量の水を流しておくなどの方法があります。

▼凍って水が出ないとき

平成26年 年末年始水道管修理担当割当表

担当月日	指定給水装置工事事業者	電話番号
26年12月29日	渋谷建設(株)	(64)2425
	(有)会津燃料	(62)3229
	(有)猪苗代工務店	(62)4645
12月30日	大栄工業(有)	(64)2802
	(有)阿部伊三郎商店	(62)3626
	(有)渡部住宅設備機器	(66)2868
12月31日	本間建設	(65)2701
	中善商店	(66)2345
	伊藤配管工業	(62)3018
27年1月1日	宇南山設備	(65)2265
	小椋建設林業(株)	(64)3329
	(有)笠間設備工業	(62)2883
1月2日	(株)五十嵐建設工業	(62)3861
	(有)鈴木設備	(62)3520
1月3日	小熊建設	(64)2508
	金子工業(株)	(64)2151
	佐光設備	(66)4196
	難波設備工業所	(62)2839

相談

行政相談委員に相談してみませんか

行政相談委員が役所(国、県市町村)や特殊法人(NTT、JRなど)の仕事についての相談に応じ、その解決のお手伝いをします。

定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼行政相談委員

宮澤 重正さん(下館)
 ☎(66)3995

住民基本台帳の写しの閲覧状況

住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項に基づき、住民基本台帳の一部の写しの閲覧状況についてお知らせします。(25年11月から26年10月までの1年間。)

◆国または地方公共団体の請求によるもの(法第11条)

閲覧日	国又は地方公共団体の機関の名称	請求事由の概要	閲覧に係る住民の範囲
26年1月30日	自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所 所長 遠藤孝吉	自衛官の募集に伴う広報のため	平成8年4月2日～平成9年4月1日 生まれの男女

◆個人または法人の申し出によるもの(法第11条の2)

閲覧日	申出者の氏名 (法人の場合はその名称及び代表者氏名)	利用目的の概要	閲覧に係る住民の範囲
26年1月30日	株式会社 ビデオリサーチ 代表取締役社長 秋山創一 (共同申出者 日本たばこ産業株式会社)	全国たばこ喫煙者率調査	大字山潟の20歳以上の男女
26年2月4日	株式会社 サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗 (共同申出者 株式会社 インテージリサーチ)	家計消費状況調査	大字磐里の16歳以上の男女
26年4月15日	株式会社 日本リサーチセンター 代表取締役社長 鈴木稲博	家計の金融行動に関する世論調査	字城南、大字磐里、大字千代田の20歳以上の男女
26年4月22日	株式会社 サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗 (共同申出者 株式会社 インテージリサーチ)	家計消費状況調査	大字磐里の16歳以上の男女
26年5月15日	株式会社 インテージリサーチ 代表取締役社長 井上 孝志	旅行・観光消費動向調査	大字磐里、大字千代田の男女
26年6月24日	一般社団法人中央調査社 会長 西澤 豊	第7回メディアに関する全国世論調査	字見祢、字新見祢、字雛草、字弁才天西、字寺後の18歳以上の男女
26年7月31日	株式会社 ITスクエア 代表取締役社長 伊藤則朗	平成26年度福島県政世論調査	大字磐根の15歳以上の男女
26年8月19日	株式会社 サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗 (共同申出者 株式会社 インテージリサーチ)	家計消費状況調査	大字磐里の16歳以上の男女
26年10月1日	一般社団法人中央調査社 会長 西澤 豊	家庭用塩の消費実態に関する調査	大字磐里の20歳以上の男女

税金

家屋の異動があった場合は、必ず届け出を

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の家屋の所有者に対して課税されます。

家屋の新築、増築、取り壊し、所有者変更などの異動があった場合は、届け出をお願いします。

家屋を取り壊した場合

取り壊した年は課税されませんが、届け出により翌年からは課税されません。

○登記が遅れる場合または未登記家屋の場合
取り壊した床面積の大小にかかわらず、町税務課に「家屋異動申告書」の提出が必要となります。合わせて現地確認も行わせていただきます。

○登記されている家屋の場合

該当する家屋の所在地を管轄する法務局で「建物滅失登記」を行う必要があります。登記がなされた場合は、法務局から町へ通知がありますので、町への届け出は必要ありません。

家屋を新築、増築した場合

完成した年の翌年から課税され

れます。

職員が評価額算出のための調査に伺います。調査の内容は、家の間取りや最終的な各部屋の仕上げなどの確認になります。

調査および提出書類の説明と記入などで約1時間かかります。基本的には町税務課が文書や電話などにより調査の日程を決定しますが、連絡をいただければ日程を調整し、現地にお伺いします。

家屋の所有者に変更があった場合

届け出により取得した年の翌年から課税されます。

○登記が遅れる場合または未登記家屋の場合
相続や売買などにより所有者が変更になった場合は、町税務課に「家屋異動申告書」の提出が必要となります。

所有者の確認を行い、新たな所有者に翌年から課税します。

○登記されている家屋の場合

法務局で「所有権移転登記」を行う必要があります。手続きすると、法務局から町へ通知がありますので、町への届け出は必要ありません。

これらの異動について届け出がない場合、所有者の把握が困難になり、課税に影響する場合があります。

年末年始町内医療機関診療予定表(12月26日～1月5日)

医療機関名	日にち 曜日	×：休診 △：標記時間帯のみ診療											
		12/26 金	12/27 土	12/28 日	12/29 月	12/30 火	12/31 水	1/1 木	1/2 金	1/3 土	1/4 日	1/5 月	
浅見クリニック (63) 2200	午前	△13時まで	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	
	午後	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○		
小川医院 (62) 2132	午前	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○		
	午後	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○		
かねこクリニック (72) 0660	午前	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
	午後	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○		
野崎医院 (66) 2245	午前	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○		
	午後	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○		
マリアクリニック (66) 2700	午前	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
	午後	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
矢吹医院 (62) 2169	午前	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
	午後	○	×	×	○	○	×	×	×	×	○		
町立病院 (62) 2350	午前	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○		
	午後	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○		

【夜間救急】 会津若松市夜間急病センター 会津若松市山鹿町1-22(謹教コミュニティセンター) ☎(28)1199

年中無休 受付時間 午後6時30分～午後10時30分 診察は午後7時から

ただし、12月30日～1月4日の間は特別な診察時間となります。

(12/30は午後5時～午後10時30分。12/31～1/4は午前10時～午後4時、午後5時～午後10時30分)

登記に関するお問い合わせは、福島地方支局若松支局(☎(27)1501)またはお近くの司法書士、土地家屋調査士にご相談ください。

また、家屋を新築したときや取り壊したときは、**住宅用地に対する課税標準の特例の変更**(届け出)が必要になる場合があります。

※住宅用地に対する課税標準の特例

「住宅用地」とは、住宅として利用されている家屋の敷地をいいます。

住宅用地については、税負担を特に軽減する必要があるため、その面積によって小規模住宅用地と一般住宅用地に分けて特例措置が適用されます。

特例は次のとおりです。

○小規模住宅用地

住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートル以下の土地
課税標準額は、土地の決定価格の6分の1

○一般住宅用地

住宅の敷地で住宅1戸について200平方メートルを超え、住宅の総床面積の10倍までの土地
課税標準額は、土地の決定価格の3分の1

なお、10倍を超える部分の土地については、住宅用地特例の

国保

国保限度額適用・減額認定証について

現在交付している限度額適用・減額認定証については、平成27年1月1日から制度が改正されるため、有効期限を「平成26年12月31日」としています。

平成26年8月以降、既に認定証を受領している人については、後日、平成27年1月1日から有効の限度額適用・減額認定証を郵送します。そのため、申請書の再提出は不要です。

限度額適用・減額認定証の申請をしていない人で入院などの予定がある人は、印鑑と保険証を持参の上、国保年金係窓口までお越しください。

▼問い合わせ先

町民生活課 国保年金係
☎(62)2114

掲示板

告示

・第71号「債権差押書の公示送達について」(税務課収納係)

適用はありません。

▼問い合わせ先
税務課 賦課係
☎(62)2113

個人住民税の特別徴収義務者を指定します

会津地区管内13市町村と福島県会津地方振興局では、個人住民税の特別徴収を推進するため、平成27年度から、法令の要件に該当する全ての事業主(給与支払者)を特別徴収義務者として一斉に指定します。

特別徴収義務者に指定されると、従業員に支払う毎月の給与から個人住民税を特別徴収(差し引き)し、町に納入していただくようになります。

27年度から指定の対象となる事業主の皆さんには、11月上旬までに特別徴収義務者への指定予告書を送付しておりますので、ご確認をお願いします。

なお、詳しい内容は、福島県会津地方振興局のホームページ
(<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01240a/fokuchou-azuh.html>)からご覧いただけます。

▼問い合わせ先
税務課 賦課係
☎(62)2113

公告

・第72号「猪苗代町インフルエンザワクチン接種助成事業実施要綱の一部を改正する要綱(保健福祉課健康づくり係)」
・第73号「債権差押書及び充当通知書の公示送達について」(税務課収納係)
・第74号「搜索調書の公示送達について」(税務課収納係)
・第75号「平成26年第6回猪苗代町議会定例会の招集」(総務課行政管係)

・第39号「平成27年度猪苗代町職員(資格免許職)採用候補者試験」(総務課行政管係)
・第40号「インターネット公売による不動産等の最高価申込者決定について(第2号)」(税務課収納係)

・第41号「農用地利用集積計画の公告」(農業委員会事務局農地係)

・第42号「インターネット公売の公告について(第6号)」(税務課収納係)

・第43号「抑留犬の公告について」(町民生活課環境係)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。それぞれ担当課に問い合わせください。

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況(平成26年10月31日現在)

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成26年	平成25年	増減	増減率%
猪苗代町		47	48	-1	-2.1
磐梯町		11	17	-6	-35.3
裏磐梯		7	10	-3	-30.0
計		65	75	-10	-13.3

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	26年	25年	26年	25年	26年	25年
窃盗犯計	27	37	10	15	6	9
空き巣	2	1				
金庫破り	1					
事務所荒らし		1				
出店荒らし	1		1			
倉庫荒らし	3	1	4			
侵入盗その他	3	3	2			
置き引き	2	4				1
車上ねらい	2	3	1	1	6	1
部品ねらい	1					
脱衣場ねらい						1
自販機ねらい						
万引き	3	6				
職場ねらい						1
さい銭盗						
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗		6		11		3
非侵入盗その他	9	10	3	2		2
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗		2				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害	4	3				
詐欺・横領	7	2	1	1		
遺失物等横領		1				
器物損壊	6	5			1	
その他の刑法犯	3			1		1
総計	47	48	11	17	7	10
増減		-1		-6		-3

◎なりすまし詐欺に注意！家族や警察官、銀行協会職員などを装い、お金をだまし取る詐欺が増えています。話の中で、お金の手渡し・振り込みの指示があったときは、すぐに家族や知人が警察(110番)に相談してください。

2 交通事故状況

死亡事故	1	0	0	0	0	0
増減		1		0		0
人身事故	70	59	17	14	3	4
増減		11		3		-1

◎シートベルトには事故被害軽減に大きな効果があります。助手席、後部座席も着用しましょう。
◎夜間、歩いて外出する際は、必ず反射材を身に着けましょう。

催し

そうだ、鐘つき行くべ



亀ヶ城址の鐘つき堂で、2年ぶりに除夜の鐘つきを実施します。

除夜の鐘をついて、心清らかに、福いっぱいの新年来ませんか。

●日時 12月31日(水)

受け付け 午後10時20分～
(先着108人に記念品あり)

式典開始 午後10時45分
鐘つき開始 午後11時40分

●場所 亀ヶ城址 鐘つき堂

●その他 屋台の出店や振る舞いなどもあります。

●除夜の鐘つき実行委員会

☎090(6227)6870(渡部)

講座

テクノセミナー TOEICスコアアップ講座

TOEICスコアアップを目指します。今年度最後のセミナーです。次年度のセミナー予定は3月に決定します。詳しくは本校ホームページ(<http://www.tc-aizu.ac.jp/>)をご覧ください。

www.tc-aizu.ac.jp/をご覧ください。

●日時 平成27年2月9日・10日・12日・13日(計4日間)

午後4時30分～午後7時30分
(計12時間)

●費用 受講料 3,100円
テキスト代 3,024円

●場所 テクノアカデミー会津

●定員 5名

●申込締め切り 平成27年1月26日(月)

●申し込み方法 受講申込書に記入し、本校に郵送、持参もしくはファクスで送信してください。受講申込書は本校ホームページからダウンロードできます。

●テクノアカデミー会津

〒969-3527 喜多方市塩川町御殿場4丁目16番地

☎0241(27)3221

FAX0241(27)3312

消防

冬季間の消火栓などの 除雪にご協力ください

消防署、消防団は火災発生時に消火栓や防火水槽を使って消火活動を行います。自宅の周囲に消火栓などがありましたら、除雪をお願いします。また、消火栓・防火水槽の周りには雪を捨てないでください。ご協力をお願いします。

12月15日～1月15日は年末年始特別警戒期間です。

●猪苗代消防署 ☎(62)4433

毎週火曜日、午後7時まで 窓口業務の時間を延長しています

町では、町民の皆さんの利便性向上を図るため、毎週火曜日、午後7時まで住民票・税証明発行などの窓口業務の時間を延長しています。

●総務課 行政管理係 ☎(62)2111

善意をありがとうございます



前後町長に寄付金を手渡す坂義人理事長代理(左から2人目)と細木久慶監事(左)。右は同席した大川原勝人町商工会町支部長

●野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として

佐々木順孝さん(東京都) 10,000円

【お詫びと訂正】

広報11月号(No.649)の記事中に誤りがありました。

26ページ「善意をありがとうございます」の記事中、野口英世博士のふるさと猪苗代応援寄付金として二瓶盛一さん(福島市)からお寄せいただいた寄付金の額が「50,000円」となっていますが、「200,000円」の誤りです。深くお詫びして訂正いたします。

新経済懇話会(東京都)

災害復興支援協力金 181,022円

新経済懇話会は11月9日、災害復興支援協力金として町に181,022円を寄付しました。この寄付金は、10月5日に郡山熱海カントリークラブで開かれた、福島県猪苗代町震災支援ゴルフコンペ(同会主催)の参加者から募ったものです。



町役場に金のなる木を届けた本間洋子さん

本間輝男さん、洋子さん夫婦は10月30日、「町の財政が潤うように」と金のなる木を町役場に届けてくださいました。この木は、町役場2階の総務課前に飾られており、今は白い花をたくさん咲かせています。ご来庁の際にどうぞご覧ください。

クリスマス献血を実施します

12月25日(木) 午前9時～午後5時

町役場正面玄関前で全血献血を実施します。

冬場は風邪をひいて体調を崩したりする人が多く、血液が不足しがちです。400ミリℓ献血へのご協力をお願いします。

クリスマスならではの特別なプレゼントを用意して、皆さんの来場をお待ちしています。



保健福祉課 健康づくり係 ☎62-2115

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

町の人口

26年11月1日現在の現住人口

人口 14,984人

世帯数 5,046戸

出生 7人 転入 26人

死亡 21人 転出 34人

●固定資産税 3期分

●国民健康保険税 6期分

●介護保険料 6期分

●後期高齢者

医療保険料 5期分

●下水道使用料 12月分

●下水道受益者負担金 4期分

今月の納期

(納期限12月25日)

編集後記
ふくしま駅伝町の部優勝、本当におめでとうございませう。このタイミンで広報担当の私は幸甚者です。▼昨年に続き、南会津町広報担当のAさんが、本町チームの写真をたくさん撮ってくれました。紙面を借りて感謝します。本当にありがとうございました。▼11月23日にCM大賞の審査会が開かれました。町商工会青年部の皆さんが制作した町のCMの審査結果は、いかに？審査の結果は12月28日、正午からKFBで放送されます。どうぞお楽しみに。(矢森)

みんなの美術館

12月は翁島小学校のお友達の作品です

Our Museum



野口 優気さん(4年)

「お船が来た日」

物語の一場面、数年に一度の船が集まる日を聞いた人々が、船を見物しているところです。人や馬などの細かいところまで丁寧に描きました。真ん中の船が特に上手に描きました。



「おひさまでおいで」

教科書に載っているお話の場面を想像して描きました。動物たちがお日さまを探しに行くところです。雲の上にいる動物たちが上手にできました。特にハリネズミがお気に入りで。



渡部ここみさん(1年)

食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No.210

アボカドと納豆の春巻き (骨粗しょう症予防メニュー)



【材料】4人分

アボカド 1個・納豆 1パック・納豆のたれ 1個・とろけるチーズ 1枚・春巻きの皮 4枚・サラダ油 大さじ1と小さじ1・キャベツ 4枚・ミニトマト 4個・小麦粉 適量

【作り方】

- ① 1/2角に切ったアボカドと納豆、納豆のたれを混ぜ合わせる。
- ② 春巻きの皮の上に①を乗せてちぎったとろけるチーズを置いて巻き、水で溶いた小麦粉で端を止める。
- ③ 油を熱したフライパンで②の両面をこんがり焼く。火が通ったら半分に切り、千切りキャベツと半分に切ったミニトマトと一緒に盛って出来上がり。

【一人当たりの栄養量】

エネルギー 153kcal、塩分 0.5g

■一口メモ■

納豆などの大豆製品やチーズなどの乳製品にはカルシウムが豊富に含まれていて、骨粗しょう症予防につながります。